6月のブルーベリー農園その2(東広島市豊栄町)

9日に休みを取って農園に行き、12日 の土曜日は午後に新型コロナワクチ ン接種を受けたので農作業はお休み。 13日は一人で午後から農園の見回りと軽作業を行う。3段ある農園の畑の草刈りと防草シートを敷く作業が終わる。あとは里山の2か所のブルーベリーの剪定が残るのみ。といったところが週末農業の進み具合。



6月9日 (水)。

① 3段あるブルーベリー畑の真ん中の草刈り前の様子。 夕方までかかってこの畑の草を刈り、11日の金曜日に 妻と友人 2人が来園して刈った後に防草シートを敷 いて頂く。感謝。



② 里山のブルーベリー園の剪定が続く。



③ 作業の合間に早生のブルーベリーを摘み取り杭にぶら下げる。毎朝食べるヨーグルトに入れてぽりぽりの食感が楽しめるシーズン到来。



6月13日(日)。 ① この日は一人作業。農園の近くの麦畑。









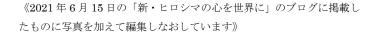
② もうそろそろ刈り取りかも。



② 先週防鳥ネットを張ったが、張ったままで帰ったのでこの日は穴の開いたところの補修を行う。



③ ネットの補修が終わった4時過ぎから雨。





④ 庭のショウブにも、



⑤ ドクダミ草にも



⑥ カエルにも雨が落ち雨だれが落ちる。「雨が空から降れば/オモイデは地面にしみこむ/雨がシトシト降れば/オモイデはシトシトにじむ/・・・ しょうがない/雨の日はしょうがない」(「雨が空から降れば」作詞/別役実 作曲/小室等/歌小室等 から)。早じまいで農園を後にした。

2021 年 6 月 15 日社会福祉法人安芸の郷理事長 遊川和良